

問 氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局（学校教育課内） ☎0965-52-5859

氷川っ子を地域みんなで見守りましょう！

それぞれの学校では、子どもたちの緊急避難所として「こども110番の家」を地域の方にお願ひし、目印となる黄色の旗を設置しています。急な天候の変化などがあった時に立ち寄るなど、子どもたちが安心できる場所となっています。時には「下校中に『水筒の水がなくなったので少しお水をください』、『トイレを貸してください』と言ってくる子どもたちもいるけど、ちゃんと挨拶できるし、かわいかよ。おしゃべりして楽しか。」と温かく迎えていただいている様子で、「地域の居場所」としても大きな役目を担っていただいています。朝から登校をしづっている子も見守りの方々と一緒に歩いていくうちに元気に登校していく姿も見られています。

地域のたくさんの方々の見守りで子どもたちが、毎日心も体も元気に過ごせていることに改めて感謝しています。

長い夏休み、子どもたちがより多くの地域の方とふれあい、笑顔で過ごせることを願っています。



▲子どもたちの登校を見守られている地域の方々



▲小・中学生も大人も一緒にラジオ体操で元気に！

町ホームページにもコミュニティ・スクール活動を紹介しています。
ぜひご覧ください。



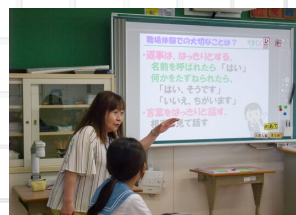
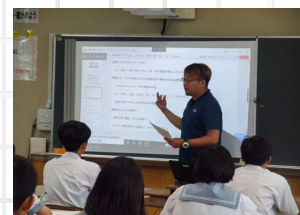
地域学校協働本部だより

問 氷川町地域学校協働本部（生涯学習課内） ☎0965-52-5860

職業体験事前学習で学びを深める！

竜北中・氷川中の職業体験学習において町内の施設や事業所への受け入れ先確保や職業について学びを深めるための講話など、学校の教育活動へ地域の方をつなげるコーディネートを行いました。

職業講話では、農家の方や建築士の方、役場の方にも来ていただき、仕事への思いなどを話していただきました。また、事前学習では「くまもと親の学び次世代編」を活用した講座を生徒の皆さんに実施しました。班で生徒自ら気を付けることなどを確認し合い職業体験へ意欲を高めていました。



給食試食会と1年生の保護者交流会

6月27日に竜北東小学校の1年生の保護者の皆さんが、子どもたちと一緒においしい給食を楽しみました。その後、保護者の皆さん、CS委員さんを交えて、初めての夏休みの生活の中で起こりそうな話題を元に「こんな時は、どうしますか？」というテーマで意見交換をしました。子どもたちの健やかな成長を願うのは、保護者の皆さん、学校の先生たち、地域の方々、みんな同じです。協力しながら氷川っ子を育てていきましょう。



6月に「八代中体連総体」が開催されました。女子バスケットボール（氷川中との合同チーム）が激闘の末に準優勝でした。全てのチームが『竜中魂』を魅せ、最後まで諦めずに戦い抜きました。個人では、女子剣道で3位になった森山さんが7月の県大会の出場権を獲得しました。また、直接県大会に出場する柔道の各選手の活躍も楽しみです。

「挑戦」
光る汗、鍛練の汗

竜北中学校

氷川中学校

竜北西部小学校

竜北東小学校

宮原小学校

八代中体連大会等
全力で挑む氷川中生

今年も花いっぱい
学校にします！

田植えを体験しよう

豊かな心・
世界広がる読み聞かせ

今年度も竜北西部小学校では、花いっぱい運動に取り組みます。さっそく地域の皆さんやCS委員さんたちと花の苗をポットやプランターに移し替え、正門前などに置きましました。これから毎日の水やりを行い、学校がきれいな花でいっぱいになるようにします。また、役場や郵便局にも花の苗を子どもたちが届けました。とても喜んでくださいました。

7月3日午前中に5年生が田植えを行いました。田植えをするにあたり、前日に代掻きを見学し、当日に臨みましました。田植えのお世話と指導を「ひかわツーリズム」の陳野さん、中村さん、地域学校協働活動推進員の皆さんにいただきました。田植えは竜北東小学校の5年生と町内3校の児童で行いました。このような体験活動は大変有意義なものだと改めて感じました。子どもたちもいつも以上に張り切って取り組んでいました。

毎週木曜日の朝は、読み聞かせボランティア「おはなしさくらんぼ」による読み聞かせがあります。子どもたちは、「今日のお話は、何だろう。」「今日は、どなたが来てくださるのだろうか。」「と木曜日を楽しみにしています。子どもたちに本の良さを伝え、視野を広げてくださるボランティアの皆様に、子どもも、教職員も感謝しています。ありがとうございます。